

令和 7 年 1 月 2 4 日

加 賀 市 長
(担当 総務部管財課)

見 積 依 頼 書

下記のとおり見積徴収を行いますので、見積書を提出されるようお願いします。

物 件 名 等	学校教育ビジョン実施報告パンフレット
見積提出期限 及 び 場 所	令和 7 年 1 月 27 日 午前 11 時 30 分 加賀市役所 総務部 管財課
見積書宛名	加賀市長 宮元 陸
納 入 期 限	令和 7 年 3 月 14 日
納 入 場 所	加賀市教育委員会事務局 教育庶務課
落 札 方 法	総価落札
注意事項	1 指定日時までに提出されない場合は、見積をご辞退されたものと解釈させていただきます。 2 会社にあっては社印、代表者印を、個人についても記名捺印をお願いいたします。 伺 番 号 第 0000364 号

品 目 明 細

年 度 令和 6 年度

件 名 学校教育ビジョン実施報告パンフレット

伺 番 号 0000364

1 / 1

No.	品 名	消耗品・備品・報償品（単位：枚）	分類番号	001-007-000
1	規 格	学校教育ビジョン実施報告パンフレット		
	数 量	6,000 枚		
No.	品 名		分類番号	
2	規 格			
	数 量			
No.	品 名		分類番号	
3	規 格			
	数 量			
No.	品 名		分類番号	
4	規 格			
	数 量			
No.	品 名		分類番号	
5	規 格			
	数 量			
No.	品 名		分類番号	
6	規 格			
	数 量			
No.	品 名		分類番号	
7	規 格			
	数 量			

印刷仕様書

教育委員会事務局教育庶務課

件 名	学校教育ビジョン実施報告パンフレット		
紙 質	マットコート紙 110kg厚 ※別添の見本のとおり 現物見本は管財課にあります		
印 刷	4色カラー印刷		
規 格	A3		
形 状	両面 観音開き、A4仕上げ 開いた状態(A3) 閉じた状態(A4)		
数 量	6,000 枚	校 正	要
納入期限	令和7年3月14日(金)	納入場所	教育委員会事務局教育庶務課
その他連絡事項 (校正担当課 教育庶務課 担当者 口出) ・ 業者決定後、内容について打ち合わせを行いたいので、担当者まで連絡して下さい。 ・ レイアウト案や内容・写真データを別途お渡しますので、打ち合わせ・校正にて最終データを決定します。 ・ 過去のパンフレット（学校教育ビジョン概要版）で使用したデザイン（見本）をベースに成果を記載し、作成します。 ・ 文字原稿及び写真はデータ渡しとします。 ・ イラスト（グラフ・位置図・子どもなど合計4つ程度）の作成が必要となります。 ・ 担当者から打ち合わせで伝えるイメージとレイアウト案を元に、上記の文字原稿・写真・イラストで提案し、確定後は3回程度の校正。 ・ 色校正はデータではなく、仕上がりに近い見本を提出すること。 ・ 成果物の最終データを pdf データで教育庶務課に納品してください（HPのサイトに掲載可能で、拡大表示に耐えうる解像度のもの） ・ 作成したイラストを含む成果物データは発注者に帰属します。 ※窓あき封筒の場合、窓の部分は「グラシン紙」または「植物を原料とするプラスチック」を使用すること。 ※発注業務にかかる特許等を使用する場合は、受注業者において実施許諾を受けていること。なお、受けている場合は許可番号を表示すること。 ※納入に際しては、事前に担当課の確認を受けた上で、納入場所へ納入し納品書に受領者印をもらって管財課へお出しください（原稿及び見本は担当課に返してください）。 ※納入期限は厳守してください。			

見本

BE THE PLAYER CHANGER

自分で考え

動く 生み出す

そして社会を変える

加賀市 学校教育ビジョン

加賀市の教育が大きく変わります

自分で考え
動く 生み出す
そして
社会を変える

子どもの「今」も「未来」も幸せに
well-beingを実現する学びの改革

PROJECT

03

未来は自分で創る

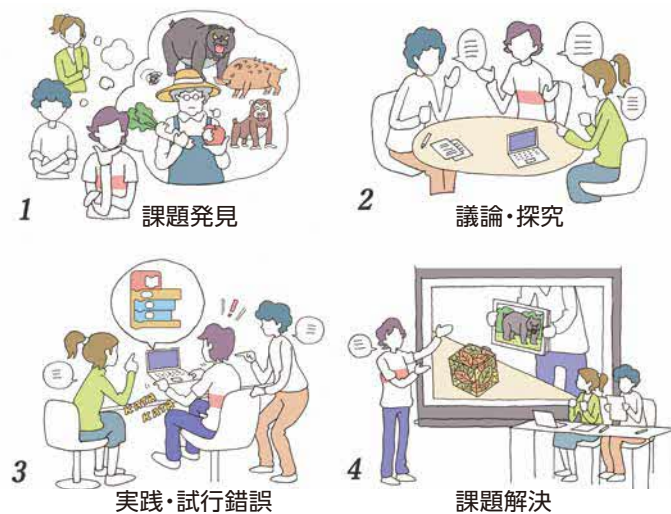
#探究 #STEAM #プログラミング
#デジタルシチズンシップ

多様な人たちと意見を交わし、企業、地域、大学など様々なバックグラウンドを持つ大人たちと一緒に学び、実社会・ホンモノに触れ、探究する。問いを立て、課題解決をする学びを進めます。

小中一貫型

加賀STEAM教育プログラムの実施

加賀市の強みであるプログラミングを生かして、小中9年間一貫型のSTEAM教育プログラムに刷新します。

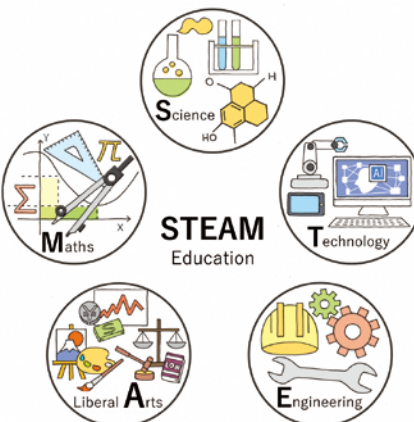


橋立中学校のSTEAM学習のまとめです。
プレゼンテーションの様子はこちら



STEAM教育とは

5つの分野の頭文字をとった造語です。単に理数やテクノロジーの学びだけでなく、分野の枠にとらわれず、創造性や発想力を組み合わせて、課題解決に挑んでいく探究型の学習です。AIやテクノロジーの進展を見据えた新しい教育として、注目されています。



PROJECT

01

学びを変える

#ICT #個別最適な学び #協働的な学び #空間デザイン #遠隔協働 #インクルーシブ

教師による一方向の一斉授業スタイルは、異なる一人ひとりに合う学びを届けることには限界があります。一人一台のパソコンをフル活用して、個々のスピードに合わせて、自分のペースで自分から学ぶ。そして沢山の人と対話して、助け合って共に学び合う。教室の空間デザインも工夫し、好奇心と夢中であふれる、もっと自由にクリエイティブな教室へ。「そろえる」教育から一人ひとりを「伸ばす」教育へと変えていきます。

今までは…

「みんな一緒に 同じことを 同じ方法で」



これからは…

「自分のペースで自分で学ぶ」
「学び合って、助け合って、共に学ぶ」



誰一人取り残さない

PROJECT

02

#不登校 #サードプレイス #教育支援センター #発達支援

不登校の子どもは年々増加し、10人に1人以上の小中学生が「学校に行けない・行きたくない」という状況です。誰一人取り残さず、学びが届くような不登校支援の新たな仕組みを作ります。また、増加している発達支援が必要な子どもにとって、よりよい教育環境・支援につなげるため、新たに大学や専門機関との連携を始めます。

教育総合支援センター 移転・リニューアル

教育総合支援センターを旧三木小学校に移転し、地域の人たちと一緒に学校になじめない子どもたちが安心して過ごせる場所を作ります。また、不登校支援の拠点として機能強化し、全面リニューアルします。



学校内サポート ルームの設置

「教室に行くのがしんどいな」そう思ったとき、教室以外で過ごせる場所、学べる場所を学校内に設置し、早期の支援につなげます。

PROJECT

04

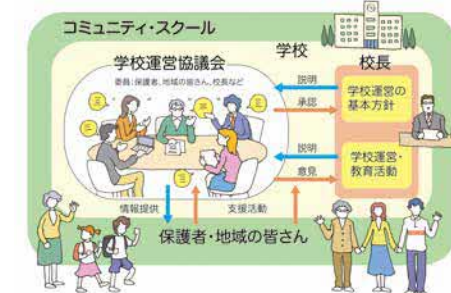
地域と一緒に

#コミュニティスクール #部活動地域移行
#学校の連絡デジタル化 #広報・発信

加賀市の強みである地域の力を生かして、地域と一緒に子どもを育てる環境づくりを進めます。

コミュニティスクールへ

学校と保護者や地域がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に学校や子どもを支えていく仕組みであるコミュニティスクールに全校移行します。



中学校部活動の地域移行

2023～2025 年度を「改革推進期間」と位置づけ、早期に地域移行の実現を目指すという国の方針のもと、加賀市でも土日の部活動から段階的に地域移行を進め、地域と一緒に子どもの活動の場を作っていきます。

2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
準備年度	計画年度	土日の部活を段階的に地域移行	

学校・保護者間の連絡手段のデジタル化

学校からの情報発信やアンケートの実施、家庭からの欠席連絡などを迅速・確実に行うため、アプリを導入し、双方の利便性を高めます。



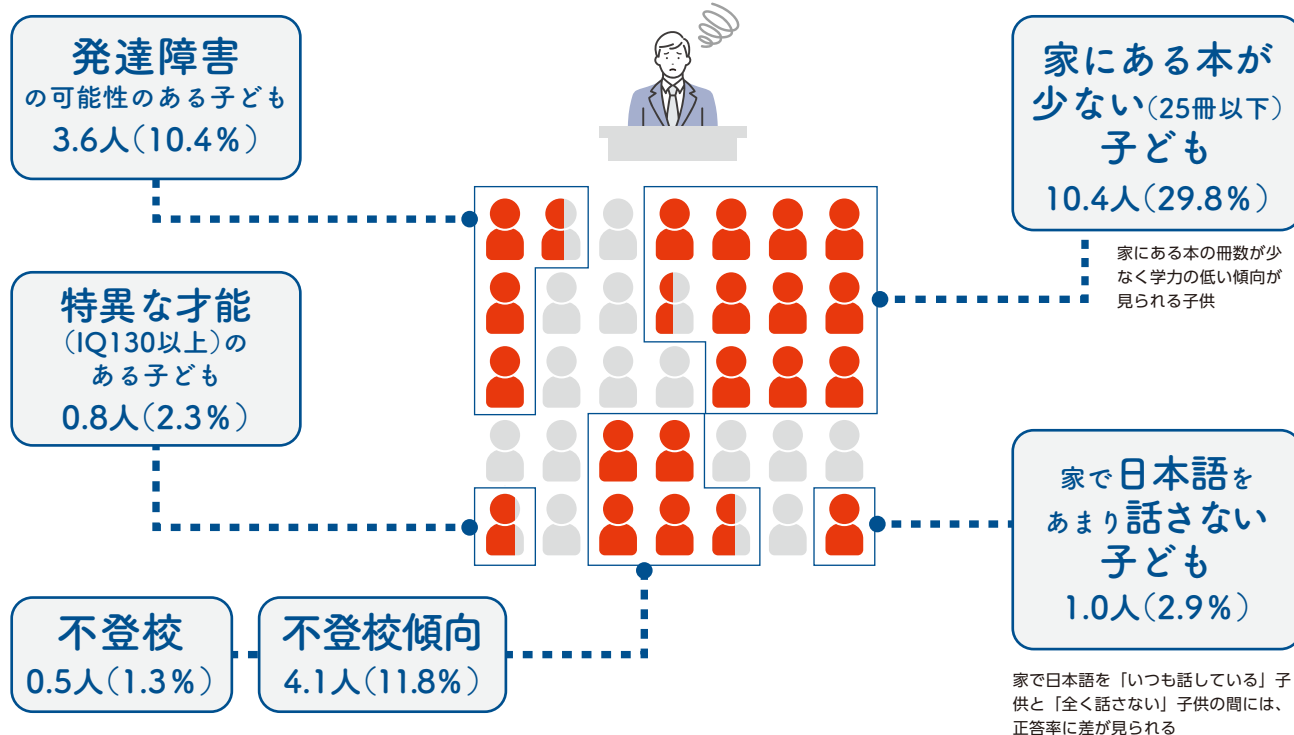
保護者・市民向けの教育講演会・広報

新しい教育への理解を進めるため、講演会の実施や SNS 等を通じた情報発信、教育改革の進捗の広報も進めます。

教室には多様な子どもが集まっています

子どもの多様化が進んでおり、下記のように数字として表れる子ども以外にも、授業の理解度に差があったり、学びやすい方法もそれぞれ違ったりと、子どもはみんな違います。

小学校 35人学級の場合
(全国値)



※内閣府 総合科学技術・イノベーション会議「Society5.0の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ」を一部改変

なぜ今、教育を変えるのか？

「常識や前提にとらわれず、ゼロからイチを生み出す力」
「問題発見力」「課題解決力」「革新性」
これからの時代に求められる力です。
これからは、「人と違うこと」が強みになる時代になります。

旧来型の画一的な教育は、均質な人材育成に寄与し、高度経済成長に大きく貢献した一方で、
同調圧力を生みやすく、人との違いが目立ち、失敗することを嫌い、
クリエイティブな発想や個性が発揮しづらい環境を生み出したことも事実です。
これは次の時代が求める力を生み出す環境とは真逆にある状況です。

そして、子どもは「一人ひとりみんな違う」ということ。
同じクラスにいても、学びのスピードも、興味関心も、得意不得意も、特性もみんな違います。
「みんな一緒に」「みんな同じことを」「同じ方法で」の学びは限界にきています。

凸凹の凹を克服することばかり強いていると、学びの楽しさには出会うことができない。
自分はこれが好き、これは得意、自分にはこんないいところがある。
子どもたちが、自分で考え、動き、そして他者と学び合う。
そうやって、子どもたちが、好奇心いっぱい夢中になれる時間を増やしていきたい。

そろえる教育 から 伸ばす教育へ
一人ひとり、それぞれの可能性を最大限開花させる教育へ
そして、子どもの「今」も「未来」も幸せにする。

そんな教育を、加賀市は本気で目指していきます。

加賀市教育委員会

〒922-8622 石川県加賀市大聖寺南町二 41 番地 TEL.0761-72-1111(代表)

詳細版はこちら

